

在学留学報告書 (1年留学)

留学の前半終了時：シート番号1, 2, 4, 7のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号0, 3, 5, 6, 8を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2022	留学種別	交換
留学先国	アメリカ合衆国	留学先大学名	Presbyterian College
本学での所属学部（研究科）・学科・専攻			
国際関係学部	国際関係学科		
出発時の年次	学部2年次		
留学期間（実際の渡航期間）	2022	年 8	月～ 2023
			年 5
			月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した（会社名： _____ 仲介手数料 _____ 円） <input checked="" type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった（以下の質問には回答不要）
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？						
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ（以下の質問には回答不要）						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">授業料総額：</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>支払い方法：</td> <td></td> </tr> </table>	授業料総額：	円	授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円	支払い方法：	
授業料総額：	円					
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円					
支払い方法：						

2. ビザ申請

ビザ申請先				
<input checked="" type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他（ _____ ） <input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請（申請の場所： _____ ）				
必要書類				
有効なパスポート、DS-160の申請書確認ページ、I-20またはDS-2019、英文の残高証明書、英文の成績証明書、SEVIS費領収書、面接予約確認書				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">取得にかかった期間（申請してから要した期間）</td> <td style="width: 50%;">・取得費用</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2週間ほど</td> <td></td> </tr> </table>	取得にかかった期間（申請してから要した期間）	・取得費用	2週間ほど	
取得にかかった期間（申請してから要した期間）	・取得費用			
2週間ほど				
具体的な申し込み手順（例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。）				
ビザ申請の際の面接				
<input checked="" type="checkbox"/> 面接有（質問の内容 / 言語等： _____ ビザ取得の目的、期間など/ 英語 _____ ） <input type="checkbox"/> 面接無				
ビザ申請の際の注意点やアドバイス				
必要書類などに不備があると一からのスタートとなるので、早め早めの行動が望ましい。				

7.設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
机、収納、クローゼット、タンス	
8.食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input checked="" type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input checked="" type="checkbox"/> 朝 <input checked="" type="checkbox"/> 昼 <input checked="" type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
9.大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 ()	
通学時間合計： 分	
10.住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	

4. 保険への加入

日本で加入した海外傷害保険について	
<input checked="" type="checkbox"/> 大学からの紹介で加入した <input type="checkbox"/> 自分で保険会社を探して加入した <input type="checkbox"/> その他 ()	
保険の費用：	120,840 円/ 9 ヶ月分
留学先での保険について	
<input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があった <input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険はなかった (以下の質問には回答不要)	
<input checked="" type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があったが、日本で加入した海外傷害保険により免除申請をし認められた	
費用：	円
具体的な加入手順や支払い方法等：	

5. 航空券手配

利用航空会社	JAL
費用	(<input type="checkbox"/> 片道 / <input checked="" type="checkbox"/> 往復) 373,560 円
渡航経路	関西国際空港→羽田空港→ダラス国際空港→スパータンバーグ空港
航空券手配方法 ※利用した旅行サイトや旅行会社、比較サイト等があれば記載してください。	
JALの公式サイト	

6. その他の事前準備

その他、済ませておくべき準備があればお書きください。(現金の両替、携帯電話解約、荷物発送等)	
SIMカードは事前に用意しておくとい	

●現地到着後～授業開始までの日程 (入学手続き・オリエンテーション・プレイズメントテスト等)

項目	内容
到着日時	8 月 16 日 13 時
到着空港名	Greenville Spartanburg International
キャンパスや滞在先への移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> ホストファミリーの出迎え <input type="checkbox"/> 知人等の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他 ()
公共交通機関やタクシーで移動する際の行き方	
移動にかかった費用	0円
※以下、授業開始までの日程	
8 月 19 日	Orientation
8 月 24 日	授業開始
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

●留学総費用概算

	金額		備考
授業料	0	円	
宿舍費	380,000	円	
食費	400,000	円	
教材費等		円	
保険費 (日本)	120,840	円	
保険費 (現地)		円	
医療費		円	
渡航費	373,560	円	
ビザ申請関連費	55,590	円	
予防接種費	46,700	円	
雑費		円	
その他	2,200	円	英文の残高証明書
その他	500	円	Medical Form 英文
その他	400	円	英文の成績証明書
合計	1,379,790	円	

●現地での決済方法について

現地での主な決済方法を教えてください。	
<input type="checkbox"/> 現金	<input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード/デビットカード
<input type="checkbox"/> その他 ()	
現地での現金調達はどのように行いましたか？ (例：国際キャッシュカードを作成し、現地のATMで引き出した。)	
事前に日本でアメリカドルをある程度用意していた。また、大学内にATMがあったため、それを利用して現金をおろしていた。	

●健康状態について

現地で病院にかかったことはありますか？	
<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
治療の内容、治療費、海外旅行傷害保険の利用について、病院利用についてのアドバイス 等	

●現地の治安について

盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことがありますか？	
<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)
詳細：	
対応について：	

●現地では調達できない、日本から持っていくべきものがあれば教えてください。

薬などは、日本で事前に準備しておくといい。

●留学先での履修科目について ※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計		credit
		ECTS
本学で認定された単位数合計		単位

●履修登録の方法 (留学前半分)

履修登録の時期
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 到着後 <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input type="checkbox"/> その他 ()
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？
<input checked="" type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない (以下の質問には回答不要)
履修登録の際の注意点等があればお書きください。
授業によっては難易度が高いクラスもあるため、レベルの表記をしっかりと見てから決めることをお勧めする。

※以下は留学先で履修した科目 (留学前半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	Advanced Listening & Speaking
	担当教員名	Emily Louise Taylor
	時間数 (1週間あたり)	50min × 3
	授業内容	英語で授業を受けるにあたっての準備段階。基本的には、教材に則って授業が進められていく。内容としては、LinguisticsやPsychology、International Relationsといった様々なセクションがあり、各セクションにおいてリスニングとプレゼンテーションを行う。様々な分野においてリスニングとプレゼンテーションを行うことで、アカデミックな文章を聞き取る力と、アカデミックなワードを実際にプレゼンテーションで用いること
	試験・課題等	試験に関しては、そこまでレベルが高いわけではなく、日ごろの授業をまともに受けていれば問題ない。課題に関しては、そこまで多くない印象。
	感想・自己評価等	日本人留学生9人全員が履修しており、日本人以外の学生は2人しか履修していなかったため、日本で英語の授業を受けている感覚だった。

2	コース名/科目名	Advanced Reading
	担当教員名	Emily Louise Taylor
	時間数 (1週間あたり)	75min × 2
	授業内容	英語で授業を受けるにあたっての準備段階。基本的には、教材に則って授業が進められていく。内容としては、Advanced Listening & Speakingで取り扱った内容と重複する部分が大半であり、アカデミックな文章を読む力と、文章を書く力を気に付けることを目的としている。
	試験・課題等	試験はそこまで難易度が高いわけではないが、課題が多い印象。
	感想・自己評価等	Advanced Listening & Speakingと同様に、日本人留学9人全員と日本人以外の学生は2人しか履修していなかったため、日本で英語の授業を受けている感覚だった。

3	コース名/科目名	American History 1
	担当教員名	William J. Harris
	時間数 (1週間あたり)	75min × 2
	授業内容	15世紀後半の最初のヨーロッパ人との接触から南北戦争時代まで、植民地時代のイギリス領北アメリカ、そして最終的にアメリカ合衆国として知られるようになった地域に居住した様々な人々に関して追求することで理解を深めることを目的としている。
	試験・課題等	課題は、毎週エッセイを書く必要があるため多い印象。試験も覚えることが多いため、英語力によってはかなり大変だと感じた。
	感想・自己評価等	毎週、discussionを授業内で行うため、予習・復習は必須である。この授業は課題に時間がかかり、テストも覚えることが多かったりと大変なクラスではあったが、この授業を通して英語力が伸びたように感じる。

4	コース名/科目名	Music Appreciation
	担当教員名	Giovani Briguente
	時間数 (1週間あたり)	50min × 3
	授業内容	音楽は私たちの身体、魂、そして心に訴えかけることのできる世界共通の言語である。その音楽芸術の最高峰の味わい方を学ぶことで、人間の経験と成長の全体像に身を置くことを目的としている。
	試験・課題等	課題は基本的になく、試験に関しても授業で取ったノートをしっかりと復習すれば問題ない。
	感想・自己評価等	教授がとても親切でかつ面白かったため、全体を通してとても満足している。また、授業内容も非常に面白く受講してよかったなと感じている。

5	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

6	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

● 1週間のスケジュール (授業・課外活動・勉強・プライベート等 毎日の生活について記入してください。)

	(例)	月	火	水	木	金	土	日
6:00								
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床		
8:00							起床	起床
9:00	授業	授業	授業	授業	授業	授業		
10:00	授業	授業	授業	授業	授業	授業		
11:00	授業	授業		授業				
12:00		授業		授業				
13:00	授業	授業		授業			勉強	勉強
14:00	授業	授業	勉強	授業	勉強	勉強	勉強	勉強
15:00	授業		勉強		勉強	勉強		
16:00	買い物							
17:00		ジム	ジム	ジム	ジム	ジム		
18:00	友人と過ごす							
19:00								
20:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
21:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
22:00								
23:00	就寝	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強

●履修登録の方法 (留学後半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input type="checkbox"/> 到着後	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input type="checkbox"/> その他 ()
出発前に授業を度登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	

※以下は留学先で履修した科目 (留学後半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	Introduction to Literature
	担当教員名	Emily Taylor
	時間数 (1週間あたり)	75min × 2
	授業内容	最も頻繁に発禁処分の対象となった4冊を読み、文学的なテキストがどのように社会を形成しているのか、文学や芸術がどのように思想や権力の流通のための重要な導管であるかを理解することを目標とする。
	試験・課題等	試験はすべてレポート提出であった。課題に関して、毎週指定されたページを読み、それをまとめるという課題であった。
	感想・自己評価等	授業内で合計4冊の小説を読み、内容は非常に面白く興味深いものであったが時間がとてもかかった。特に、それらの本に関してのレポート課題が量が多く大変であった。

2	コース名/科目名	World Religion
	担当教員名	Craig Vondergeest
	時間数 (1週間あたり)	50min × 3
	授業内容	仏教、イスラム教、ヒンドゥー教などのキリスト教以外の主要な宗教に関して、それぞれの歴史や、どのようにして形成されたのかなどについて学んでいく。
	試験・課題等	課題は毎週ではないが、レポートが課される。試験に関しては、study guideが事前に配信されるため、それをしっかりと勉強していれば問題ない。
	感想・自己評価等	仏教をはじめ、ヒンドゥー教、イスラム教など様々な宗教について深く学ぶことができたため、とても楽しかった。

3	コース名/科目名	Introduction to American Government
	担当教員名	Dr. Raber
	時間数 (1週間あたり)	50min × 3
	授業内容	米国政府の、中心的な原則、制度、手続き、意思決定過程、及びその政治的過程を理解することを目的としている。
	試験・課題等	基本的に授業内で指定された教科書の範囲を読むというのが課題として出された。試験に関しては、study guideが事前に渡されるものの、時間がとてもかかるだけでなく内容がややこしいため大変であった。
	感想・自己評価等	政治の授業と言う事もあり、読む量が多い上に内容が複雑であるため高い英語力が求められた。また、試験に関してもtermの説明とエッセイが2問出題されるのだが、細かい所まで突き詰めて勉強していく必要があるため大変であった。

4	コース名/科目名	Introduction to Composition
	担当教員名	Philip Perdue
	時間数 (1週間あたり)	75min × 2
	授業内容	Stolen Focus: Why You Can't Pay Attention—and How to Think Deeply Againを読み、私たちの取り囲む注意散漫な状況に対して、私たちができること、そしてできない事について考えていく。また、文章を書く力を身に付けていく。
	試験・課題等	試験はすべてレポート課題であった。課題に関しては、ほぼ毎週1000words-1500wordsのレポートが出された。
	感想・自己評価等	日本語での文章の書き方については学んだことがあるが、英語での正しい文章の書き方はあまり触れたことがなかったためためになった。

5	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

6	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数 (1週間当たり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

● 1週間のスケジュール (授業・課外活動・勉強・プライベート等 毎日の生活について記入してください。)

	(例)	月	火	水	木	金	土	日
6:00								
7:00	起床							
8:00		起床	起床	起床	起床	起床		
9:00	授業	授業	授業	授業	授業	授業	起床	起床
10:00	授業	授業	授業	授業	授業	授業		
11:00	授業	授業		授業		授業		
12:00		授業	昼食	授業	昼食	授業	昼食	昼食
13:00	授業	昼食	授業	昼食	授業	昼食		
14:00	授業		授業		授業		勉強	勉強
15:00	授業	勉強		勉強		勉強	勉強	勉強
16:00	買い物	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
17:00		ジム	ジム	ジム	ジム	ジム		
18:00	友人と過ごす	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー
19:00		夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯	夕飯
20:00	勉強							
21:00	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
22:00		勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強
23:00	就寝	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強

留学体験談の執筆依頼について

以下の留学体験談は、記入必須ではありませんが、留学を目指す学生にとって大変貴重な資料となります。できる限り、記載いただきますようお願いいたします。

留学のきっかけ
幼少期の頃から友人の影響もあってか"英語"に興味を持っていた。そして、小学校高学年、中学生になるにつれて留学に興味を持つようになった。 高校2年次には、オーストラリアに1か月間短期留学をし、大学では1年間の留学にチャレンジしようと考えていた。
留学先国、大学を選択した理由
幼少期の頃からアメリカという国に憧れの気持ちを抱いており、アメリカに一年間留学したいという気持ちを強く抱いていたから。
留学先大学での授業・学習内容・試験・課題・について
授業に関しては、やはり最初の頃はとてもハードに感じていたが、少しずつ慣れていった。しかし、アメリカ政治やアメリカ史の授業に関しては、専門的な知識・単語が求められるため苦労した。また、日本の講義に比べるとディスカッションが多く取り入れられているため、自分の意見を主張する力が求められる機会が多かった。 試験や課題に関しては、受講する講義にもよりますが、私が受講していた授業に関しては授業をしっかりと聞きノートをしっかりと取っておけば、時間はかかるもののどうにかはなった。
滞在先について
2人1部屋のシャワー・トイレをルームメイトと共有する形の寮で生活していたのですが、部屋自体はとても広々としており、生活のしやすい環境であった。しかし、ルームメイトがいるため、すこし不満がたまってしまうこともよくあった。
留学先国や大学の雰囲気について
アメリカは多民族国家であるため、様々な文化に触れることが出来る。また、私が留学していたPresbyterian Collegeは広々としたキャンパスで、リベラルアーツカレッジであるため教授や生徒との距離が近く勉強するのに適した環境であった。
友人関係について
正直、リベラルアーツカレッジであるがためにコミュニティーがたくさんあり、現地生徒と友達になるのが難しかった。しかし、教授を含め日本に興味を持っている生徒がたくさんいたため、日本について聞かれることなども多々あった。
苦労したことや大変だったこと
やはり授業についていくと言う事に一番苦労した。というのも、英語のレベルが圧倒的に足りていなかったため最初の頃は教授の言っていることがさっぱり分からないことも多々ありました。また、ディスカッションが多く取り入れられているため英語で自分の意見を主張することが大変だった。
授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）について
OIP(Office International Program)という留学支援の機関があるのですが、そこが月に一度イベントを開催してくれていた。
留学経験から得たこと
英語力の向上はもちろんのこと、多民族国家と言う事もあり、日本では経験できない文化に肌身で感じられる点、そして様々な価値観を持った人と出会えた点が一番大きい。

これから留学する方へのメッセージとアドバイス

中には自分の英語力が原因で留学を諦めている人もいると思うのですが、何事もチャレンジすることが大切である。というのも、結局はチャレンジしないと何も得られないし、逆にチャレンジすることでほんの些細なことでも得られるものは確実にあります。なので、少しでも留学してみたいと考えて居るのであればチャレンジすることをお勧めします。

今後の進路や目標等

今後の目標としては、やはり英語力に磨きをかけ、さらにレベルアップすることです。具体的には、さらに英語力を上げ海外企業で働きたいと考えています。

- ・留学の様子がわかる写真（2～3枚）があれば、以下に添付してください！

